

▼湘南モーターアート 天風会鎌倉賛助会 愛好会例会
6月26日14時、磯浜リ
▼講演会「世界一の映画 館と日本一のフランク」 理店があつた街酒田」
6月25日14時、腰越学
▼シブリー・アンドリュウ
7月3日14時、鎌倉生
▼村田望之、バートン
エ・レディ」などから。
▼中村天風心身統一
6月11日14時、KKR
▼法鎌倉講習会
江ノ島ニュー向洋。山下
▼昇司さんの「心が変われ
ば人生が変わる」。千
5540・7446
44・4461
▼連続講座「鎌倉の文
化財その価値と魅力」
6月26日10時、浄光明
寺。第4回「やべら」の
がりをテーマに浄光明
寺のやべら見学と研究報
告。無料。15日まで
で申込。市歴史まち
▼講師会「認知症にな
っても安心して暮ら
せる社会をめざして」
6月25日13時、東京
虎ノ門の日本消防会館。
来月4月のA D I (国際
アルツハイマー病協会)
国際会議を前に、声優・
大山のぶ代さんの夫で俳
優の砂川啓介さんの介護
体験の講演とクリニック
院長との対談。千円。要
申込。朝日新聞厚生文化
事業団「認知症」係03
5540・7446
▼第59回返子海岸花火大会
6月3日19時半～20時

まなぶ

▼「つゆ」になったと
か、また物がカビる「つ
ひゆ」(そごなされる)「
に由来する」とか語釈め
ます。古くは梅雨より
「さみだれ」が使われま
した。「さみだれ」のサ
は卑月(さつき)、「み
だれ」は水垂、この雨
は田植え仕事を促すシグ
ナルです。一方、雨を眺
め暮らす日々から「長
雨」が「眺め」へ転じ、
日本独特のウエットな情
感も育み、さらに「広辞
苑」の「ながめ」の項に
は「物思いにふける」と
いう解説もみられます。
情緒とは別に多雨は味
噌、醤油、納豆、酒、漬
物など発酵食品を生み海
外でも人気です。
世界の舌も満足させる
味を支えるのは、まさに
長雨そのもの…梅雨こそ
陰気な暗さだけでなく、
暮のしを潤す知恵と心も
届けてくれる季節の使者
といえましょう。

季節の心

梅雨空を仰いで

佐伯 仁



加賀梅鉢

梅の実が梅雨を呼ぶ…
日本には雨季・乾季が
なく、四季を通じて雨は降
ります。春は梅霖、夏は
白雨、秋は秋霖、冬は時
雨など季節が多彩な
は、雨の多さが分かります。
この背景には四面を
海に囲まれた日本列島の
地形と春秋に吹く季節風
の影響によります。
その海から蒸発する湿
気が梅雨を生みます。そ
の「梅雨」の語源は梅の
実が「つゆ」(熟す)「

15分、返子海岸。7千
発。翌4日9時、中
央テレビ付近で海岸清掃
も。荒天時は4日に延期
(清掃中止)。返子市観
光協会046・873
光協会046・873
・1111

▼鎌倉中央公園の催し
▽ミニ園芸教室6月4
日10時半。▽自然観察会19
日13時半。各無料。市公
園協会045・2750

▼みどりのボランティア
ア6月4日12所果樹
園、11日東勝寺跡。要申
込。▼梅の実即売会5日
10時、鎌倉生涯学習セン
ター。同会033・6621

▼鎌倉ていごや
▽海体験6月4日由比
ガ浜海岸。アウトリガー
カヌー、ビーチコミニ
ン

▼第59回返子海岸花火大会
6月3日19時半～20時

▼第59回返子海岸花火大会
6月3日19時半～20時

▼市民団体の活動紹介、バザーなど
第33回「鎌倉生涯学習センターフェスティバル」
6月24～26日、鎌倉生涯
学習センター。同学習
センター利用団体の活動
発表。
24日は
映画会
(沖繩
つりすん
の雨)前
売千円。
同センター025・2030

▼北鎌倉台の緑をまに
まにに往復ハガキで申
込。入園料300円。04
46・21808

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

第81回 円覚寺夏期講座

6月	8時半	9時45分～10時55分	11時10分～12時20分
2日	「無門関提唱」臨済宗・円覚寺派管長 横田南嶺老師	オリンピックと私 ホビーアーティスト 羽佐間正雄	にんげんだもの 相田みつを美術館館長 相田一人
3日		葉に頼らないうつ治し方と人の心 南池袋クリニック院長 千村晃	生死一大事 光明寺法主 柴田哲彦
4日		志高き日本人の物語 歴史エッセイスト 白駒妃登美	美しい日本語と我が朗読人生 女優・舞台朗読家 幸田弘子
5日		ムーミンを哲学する 聖心女子大学教授 富原真弓	大悲の人・鈴木大拙 批評家・随筆家 若松英輔

会場：円覚寺大方丈。聴講料：1日券1,500円、4日券5,000円。当日7時半受付。

ひと夜を照葉樹林を抱きたる曉ほこきて朝霧のぼる
叙景歌は平板にならぬが、「曉ほこきて」といっ
比喻が効果的。
鳥屋に並べられたる金眼鯛大き目を張り光を放つ
日替から揃った素材を的確に描写している。
後追いをする子はこの春園園が置き行く母にも試練の四
月
出会いも別れもある四月の様子を鮮やかに歌っている。
魯山人いふ「器は料理の着物のなり」加賀屋の五彩あざ
やか
ひとりの居の朝餉の卓に那珂川の鮎の甘露煮 さあび上
がれ
涙せず笑顔みせよとハンカチの花びら一枚きみに贈らむ
む
亡き母の愛でし牡丹のうす桃にとびまきりの笑顔が思ひ出
さるる
桜には道も川なり風吹けばさあつと流るるなにとや呼は
む
丹頂の夫婦仲長き温泉に二声鳴きて二鳴き返す
葉山町 近藤 純
風さびかくもなみに音立てて余花に別れの雨ひとき
り
八十路にて美しくあらな花見する老いの集みに苑賑は
ひぬ

▼鎌倉史跡めぐり
▽あじさいと海・寺・
神社の競演6月13・14・
16・20日鎌倉駅西口。長
月方045・7420
▼返子の市(雨天中止)
鶴岡八幡宮境内。▽フ
リマーケット6月24日
9～15時。雑貨・衣類・
手造り品など約20店。▽
骨董市25日8～15時。出
店者募集。片岡方09
0・5442・3778

▼アジサイ咲く鎌倉の
散歩道6月25日8時50
分、鎌倉駅西口。5百
円。▽10分ふれあいワ
ーク7日大町のやへら群
を眺めて返子へ、21日鎌
倉のアジサイの名所。▽
鎌倉ガイド協会024・6
54824・6523
▼歌のサロン
6月15日14時、鎌倉生
涯学習センター。懐かし
い歌を歌いましょう。千
円。市川方022・2131
90・26333・3715

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

ひと夜を照葉樹林を抱きたる曉ほこきて朝霧のぼる
叙景歌は平板にならぬが、「曉ほこきて」といっ
比喻が効果的。
鳥屋に並べられたる金眼鯛大き目を張り光を放つ
日替から揃った素材を的確に描写している。
後追いをする子はこの春園園が置き行く母にも試練の四
月
出会いも別れもある四月の様子を鮮やかに歌っている。
魯山人いふ「器は料理の着物のなり」加賀屋の五彩あざ
やか
ひとりの居の朝餉の卓に那珂川の鮎の甘露煮 さあび上
がれ
涙せず笑顔みせよとハンカチの花びら一枚きみに贈らむ
む
亡き母の愛でし牡丹のうす桃にとびまきりの笑顔が思ひ出
さるる
桜には道も川なり風吹けばさあつと流るるなにとや呼は
む
丹頂の夫婦仲長き温泉に二声鳴きて二鳴き返す
葉山町 近藤 純
風さびかくもなみに音立てて余花に別れの雨ひとき
り
八十路にて美しくあらな花見する老いの集みに苑賑は
ひぬ

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

▼アジサイ
見頃を迎えるアジサイ、ハナシヨウブなど
▼明月院024・3437
▼大黒橋(藤沢) 6月19
日「遠藤あじさいまつ
り」遠藤市民センター
▼鎌倉宮022・0318
▼妙本寺022・0777
▼長谷寺022・6300
▼光則寺022・2077
▼安国論寺022・482

鎌倉朝日
発行協力グループ
朝日新聞
サービスアンカー
ASA鎌倉小町販売
大町二一四
022・3336

ASA鎌倉中央
長谷一三九
022・1004

ASA北鎌倉
山ノ内七四八
045・4509

ASA鎌倉泉沢
常盤三三二
031・1444

ASA大船西部
玉籠一一四一
048・6088

ASA大船中央
大船二二一六松栄ビル3F
038・7332

ASA大船東部
0466・278716

ASA大船北部
0451・89110988

鎌倉朝日俳壇

押し花の矢車草は空の青
押花にしても矢車草の青は空の色だ。美しい句。
馬とて民話の里の麦の秋
遠野物語中の馬とて。 麦の秋が季語。
萋々湯にまたひととせの願ひこめ
五月五日に萋々湯の葉を入れた風呂。また元気がいさよ。
鯉のぼりその日の風に逆らはず
鯉のぼりはその日の風の風まかせ。 楽しい句。
風わたる代田の空の広さかな
代田に映っている空である。 夢があふいている。
皮脱ぎて竹の一幹瑞穂
竹の皮脱ぎて竹語。首がして落した後の瑞穂の竹。
卯の花の雨や道品の整理まる
弱きとき善機を厭ひていてもあり
青き踏む杖の足の覚束かな
内祝おし頂きて春灯
母の匂を五月の空に口すさむ
初夏の空を待つ星ひこくつ
葉桜や平素に異なる駐在所
萋々湯や連れ立ってゆく大地書し
掘むすい食へきつまた野草掘む
耳遠き夫に初音は音はず置き
車止め歩めて気づく野藤かな 七里ガ浜東 嶋